

# 【農家のお母さんだからできることがある】

## ～ マスコミも注目する農家女性のグリーン・ツーリズム ～

2019年12月3日 2019年度第6回(通算140回)農山漁村コミュニティ・ビジネスセミナー【講師】秋田県大館市 大館市まるごと体験推進協議会 会長 石垣 一子 氏 を開催しました。



「**言ってほしいことがあれば、男に頼みなさい。やってほしいことがあれば、女に頼みなさい**」イギリス初の女性首相となったマーガレットサッチャーの言葉である。

破綻寸前のイギリス経済を国営企業の民営化、規制緩和等でイギリス経済を再建し、1982年のアルゼンチンとのフォークランド紛争では、「この内閣に男は1人しかいないのですか？」と議論がまとまらない閣僚を叱咤しイギリス軍の派兵を決めた。

こうした強い信念から「鉄の女」とも呼ばれた。サッチャー首相が活躍した時代が、男性中心社会であったので、いろいろと風当たりも強かった。どこの国でも同じである。

女性リーダーの特性は、高いコミュニケーション能力とイノベーション能力と言われている。イノベーションとは、簡単に言えば、①新しい財貨の生産、②新しい生産方法の導入、③新しい販売先の開拓、④新しい供給源の獲得、⑤新しい組織の実現である。

①新しい財貨の生産→これまで米の生産が中心であったが、野菜や総菜・弁当などの製造を始めた。さらに直売所で食べられる農家レストランを併設する。②新しい生産方法の導入→毎年、新規作物の勉強を行い、新たな種を植え生産化を進める。③新しい販売先の開拓→農協集荷販売だけでなく、自ら直売所を運営販売する。④新しい

供給源の獲得→農家の仲間を募り生産販売を増やす。⑤新しい組織の実現→任意法人から会員出資により株式会社化する。

こうした取り組みをリーダーとして推進しているのが、石垣一子氏である。



秋田県大館市はきりたんぼ鍋に欠かせない比内地鶏の日本一の産地である。

この本場大館のきりたんぼを生徒達に食べさせたい！と農家のお母さんと役場の職員が立ち上がり、2004年より修学旅行受入れが始まり、本場のきりたんぼの味と農家のお母さん達のおもてなしが評判となり、訪れる学校が年々増えているのだ。

2014年には、農家の女性たちが秋田弁で演じる大館市まるごと劇団」を旗揚げし、大館に来なければ会えない母さん、食べられない物、見られない景観、伝わらない想いを知ってほしいとふるさと大館の魅力を次々と形に変えて発信している。

本場のきりたんぼと秋田弁でおもてなし。秋田弁ラジオ体操などの発想も豊か。地域の素材にアイデアとユーモアを盛り込んで取り組む姿は“日本中のお母さんたちにも立ちあがってほしい”と思えるほどの農家のお母さんの頑張りが成功を導いたと高く評価され第16回オーライ!ニッポン大賞を受賞した。



農産物直売所  
(陳列方法の工夫)

石垣一子氏は、リヤカーで農産物を売り歩く直売活動を始め、女性たちで立ち上げた「陽気な母さんの店」という農産物直売所を2億円の産業に育てた。

セミナーの第一部は、農産物直売所「陽気な母さんの店」の立ち上げから現在の経営までを、第2部は、農家が自らグリーン・ツーリズムに取り

り組み、大館市まるごと体験推進協議会として、修学旅行受け入れ、海外からの来訪客の受け入れのインバウンド、さらに、知ってもらわなければ効果がでないということからの積極的な情報発信の取り組みを講演いただきました。

## 営業方針

～ 私たちが目指していること～

1. 「新鮮」「安全」「安心」な農産物を提供します。
2. 加工品を開発し、力を入れ、商品化を目指します。
3. 体験教室を通して、食育支援を継続します。
4. 農業、農村生活の情報発信に努め、消費者との信頼関係を築いていきます。
5. 直売活動を通して、地域の一員として会社と繋がっていき、元気な母さんでありたいです。

○ 陽気な母さんの店株式会社

# 世界一のグリーン・ツーリズム の里を目指して！



大館市まるごと体験推進協議会

るバス輸送や撤退したスーパーマーケットを補う小売業など、コミュニティを支える事業が住民によって行われる事業や過疎地域での成功により、地域の課題を住民の手で解決するという手法が農山漁村から都市部に次第に広がっていったという。これがコミュニティビジネス、社会起業家の萌芽となったと言われている。大館市まるごと体験推進協議会、陽気な母さん店(株)、店石垣一子さんも更なる進化を進めている。

後年、サッチャーリズムは、財政赤字を克服しイギリス経済を立て直した救世主の評価と社会福祉予算の縮減、失業者の増大、富裕層優遇政策などから古き伝統を壊したとの批判もある。

そして、イギリス社会は、従来の資本主義と社会主義に対する新しい思想や諸政策であり両者の利点を組み合わせた「第三の道」を歩むことになる。

消滅した公共交通に代わ

## 食かけるプロジェクト 全国2位

2019.11.2

食×本場のきりたんぽづくり×ほっこり農泊



DMO秋田犬ツーリズムが、農水省主催の地域の魅力を世界に伝える動画コンテストで、農家民宿にスポットを当てた動画でエントリーし、全国で2位となる快挙！

日本各地の、深い食体験を、どんどん世界へ！食×〇〇から生まれた日本の食体験を集め、世界を駆ける食事業として発信、販売する活動、「食かけるプロジェクト」を農林水産省が主催し、食かける賞を受賞した【食×本場のきりたんぽづくり×ほっこり農泊】一般社団法人秋田犬ツーリズムの動画



食かけるプロジェクト

<https://www.eatmeetjapan.jp/entry/detail/49396e7e-0f74-49f7-8ffc-e94b3a8eb394>

講師の石垣一子会長、大館市まるごと体験推進協議会 大館市産業部移住交流課交流企画係 佐藤 元さん、活発な質疑応答、意見交換していただきましたセミナー参加者の皆さん、ありがとうございました。